

## 防災対策に役立つインターネット情報

**自 Yil**  
**受信メール**  
 かとう安全安心ネットから緊急情報が配信されました。

【配信時間】  
 2007-00-00 00:00:00

【タイトル】  
 災害警戒情報

詳細は下記のアドレスをクリックして下さい。  
[http://bosai.net/file/cj/vimp2\\_164\\_1580](http://bosai.net/file/cj/vimp2_164_1580)

指定されたアドレスをクリックすると配信された警戒情報や避難情報を見ることができます。

**自 Yil**  
 かとう安全安心ネット

【緊急情報】  
 災害警戒情報  
 【2007/00/00 00:00:00】

降雨の影響により加古川が増水しています。今後の気象状況によっては、さらに水位が上昇する恐れがありますので、十分ご注意ください。

問い合わせ  
 総務部防災課  
 ☎43-0402

### 利用しましょう、かとう安全安心ネット

かとう安全安心ネットは、災害警戒情報、避難情報、防犯情報や気象情報などの緊急情報を携帯電話のメールでお知らせするサービスです。(左上の画面のようなメールが届き、指定されたアドレスにアクセスすると左下のような画面で情報を閲覧できます。)

平常時は、かとう安全安心ネットのホームページに防災や防犯啓発情報などを掲載しています。携帯電話を利用されている方は、

ぜひかとう安全安心ネットをご利用ください。パソコンでもご利用いただけます。

ご利用方法は、防災ガイドブック十ページをご覧ください。

加東市防災気象情報サイト

観測地点	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
観測項目	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候
気温	24℃	22℃	19℃	17℃	16℃	15℃	14℃
湿度	75%	78%	82%	85%	88%	90%	92%
風速	4	4	4	4	4	4	4
風向	北	北	北	北	北	北	北
雨量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
積算雨量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

市では、加東市防災気象情報サイト <http://dim2.web03.wni.co.jp/katocity/pinpoint/> をリニューアルして、市内の詳しい気象情報をお伝えしています。

【お知らせする同地的な気象情報】  
 ピンポイント天気・・・加東市の天気が分かります。  
 雨量観測情報・・・市内三か所の観測地点の十分単位、時間単位、累計の雨量情報が分かります。  
 水位観測情報・・・加古川、東条川の一時間ごとの水位情報が分かかります。  
 避難所情報・・・加東市内の四十か所の避難所が分かかります。

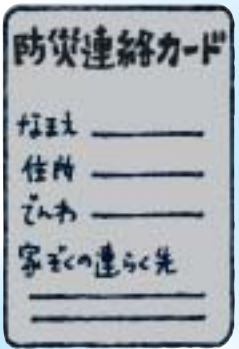
災害時の情報収集手段として、ご利用ください。

災害時の情報収集は、いろいろな手段で

市では、災害の危険がある場合、ケーブルテレビ、有線放送、かとう安全安心ネット(携帯電話メールサービス)、広報車などで、警戒情報、避難情報をお知らせします。

また、地域の自主防災組織や消防団からの指示により、いろいろな情報を正しく判断して、適切な避難行動をお願いします。(防災ガイドブック九ページ参照)

### 参考にしてください、防災気象情報サイト



避難所、経路の確認など



非常持ち出し品をチェック



家族で防災について話し合う



防災用具を用意

## 自助



自主防災組織への積極的な参加



地域で防災訓練を実施



災害時はみんなで協力

## 共助

Q ガイドブックがどのような効果をもたらすことを期待されますか？

【吉田団長】

ガイドブックをご覧いただくことで、「自助」の意識が高まることを期待していますが、住民同士がお互いに助け合う「共助」こそが、大規模な災害のときに最も必要となる防災力であると思います。

阪神淡路大震災のときにも、この「共助」により多くの命が救われたことはご存知のことと思います。

自助の精神がないところに、共助の仕組みは成り立たないといわれています。

自助防災組織をつくり、災害に備え、対応できているということは、みなさまに防災意識が備わっている証拠です。これは、長い歴史の中で培われてきた地域のつながりの上に成り立っているものであり、社会のあり方が変わるうとも、ますます大切にしていかなければならない財産であると思います。

その自主防災組織をより活性化するための方法の一つが、自助能力を高めることです。

ぜひとも、このガイドブックをもとに、雨の多くなる季節に向けて、一度は家族会議を開いていただき、防災マップで自宅の位置と、そこに記された危険要因や避難所の位置を確認してください。

本を開くことが、防災意識をさらに高めるための第一歩となることを期待しています。

Q より安全な加東市づくりへの団長の思いをお聞かせください。

【吉田団長】

消防団と自主防災組織が連携を強化し、より広域的な考え方で地域の防災力を高めていく必要があると考えています。

現在、消防団は小隊制をとり、広域的な連携と指揮のもと活動を行っています。

自主防災組織においても、消防団員のOBの方(中堅世代)などを候補として、小学校区単位などで自主防災組織を束ねるリーダー的存在を配置してはどうかと考えています。

そのリーダーを中心に、日頃からの消防団との訓練の実施や、災害時の行政、区長・自治会長、消防団などの連絡調整、各自主防災組織への指揮伝達などを行うことで、さらに防災力を高めることができると思います。

これから時間をかけて、このような体制づくりについて検討したいと考えています。

一方、私たち消防団についても、団員不足や昼間の団員不在などの問題もありませんが、自主防災組織と相互に協力し、補い合うことで、消防力を維持し、さらに高めていきたいと思っています。

また、先に述べた自主防災組織のリーダーを中心として、子ども見守り活動や、防犯パトロール活動などの防犯組織と、消防団などの防災組織が連携を図りながら、地区の枠にとらわれず、より広い地域ぐるみの安全なまちづくりが実現できればと思います。

安全安心のまちづくりのために、市民全員で取り組みましょう。

